

# とうはく通信

海老名市立東柏ケ谷小学校

学校だより 第4号

校長 小林 丈記

令和5年6月29日発行

スローガン 「やさしいところをひろげよう」

## ■安心安全な学校であるために！

学校では、「学びの保障」のもと、子どもたちが豊かな体験ができるよう様々な学校教育活動を計画し、必要な指導、適切な支援を行っています。このような中でも、最優先されるべきことは、安心安全な学校生活です。そして、何よりも守るべきことは、子どもたちの命と健康です。

学校では、東日本大震災など、これまでの自然災害等の教訓から、さらには風水害や不審者対応などのあらゆる危機に対応するために「学校危機管理マニュアル」を策定し、防災・防犯計画をたてています。

この危機管理マニュアルは、社会情勢やこれまでの教訓を踏まえ、今後想定される危機から子どもたちを守る目的で、年度ごとに見直し、改善等を行っています。

今月は、様々な危機を想定した学校教育活動が行われました。防犯教室（2年生）、地震想定避難訓練（全学年）、救助袋訓練（4年生）、不審者対応研修（教職員・地域）、不審者侵入想定避難訓練（全学年）が行われました。



2年生 防犯教室



4年 救助袋訓練



防犯研修（地域参加）

昨今では、地震だけでなく、大雨や雷などさまざまな災害が起こることや登下校中を含めた交通災害や不審者からの被害に遭うことに対する危機管理など防災教育や防犯教育の推進が求められています。

防災教育や防犯教育のねらいとしては、次の2点が考えられます。

- 身の回りの危険を予測・回避し、安全な生活に対する理解を深めること
- 子どもたち自身が判断し行動する力を身につけること

子どもたちが、避難訓練をはじめ、引き渡し訓練や見守り下校訓練、地域との避難所開設（運営）訓練や地域の防災訓練などに参加し、繰り返し経験を重ねることで、防災や防犯に関する知識や技能を身につけることができます。そして、この経験から命を守ること、互いに助け合うことの大切さを学んでいかなければなりません。

## ■防犯モデル地区としての一歩

令和4年度は、学校運営協議会において、子どもたちの安心安全について熟議が進められてきました。

子どもたちが安心安全に過ごすのは、「学びの場」としての学校だけでなく、地域生活においても安心安全が求められるとの見解にいたり、令和5年度より、東柏ヶ谷小学校区全体を「防犯モデル地区」として位置づけ、地域学校協働活動として防犯活動に取り組んでいくこととなりました。

その一環として子ども・先生・地域・家庭もみんなで取り組む「親子パトロール隊」を結成することとしています。

詳細につきましては、後日お知らせをさせていただきます。趣旨にご理解をいただき、皆様のご協力をいただければさいわい입니다。

## ■学びの風景

### 1年生との「ふれあいさんぽ」

6年生と1年生と一緒に近隣公園に行ってきました。6年生が道路の歩き方や遊具の使い方を丁寧に教えてくれました。



### 新体力テスト

地域の方のご協力をいただき、新体力テストを実施しました。子どもたちは、ペア学年を組み上級生が下級生を上手に導いていました。



### 《7月行事予定》

3	月	朝会（集会委員会）	14	金	おはなしたまてばこ（3・4年） 下水道教室（4年）
7	金	クラブ活動 学校カウンセラー来校	19	水	給食終了 短縮日課4校時 大掃除
11	火	おはなしたまてばこ（1・2年） 租税教室（6年）	20	木	第1学期終業式 平常日課3校時
12	水	下校パトロール 学校カウンセラー来校	21	金	夏休み期間（～8月27日）

### 《2学期始めの行事予定》

- 8/28（月）第2学期始業式  
短縮日課4校時  
柏ヶ谷中学校区引き渡し訓練  
避難所運営訓練（6年参加）
- 8/30（水）短縮日課4校時  
学校へ行こう週間・夏季作品展（～9/1）  
野外教育活動保護者説明会（5年）
- 8/31（木）給食開始  
水泳学習（5年）

※学校閉庁期間  
8月7日（月）～8月18日（金）